

士

「十を知り、一を見出す」

天草高等学校
ASクラス通信
NO. 2
R 8. 5. 1 2
文責 宮崎 一

～ASⅡとⅢの交流を進めています～

4月中は体育大会等で忙しい日々でしたが、ASⅡとⅢの合同授業が3回行われました。3回のうち2回の授業でASクラス2、3年生の交流が行われました。この交流は今年で四年目の取り組みとなります。交流の目的は2つあり、「研究の深化」と「継続研究の促進」です。「研究の深化」として、交流の中で上級生が過去の失敗を振り返って下級生にアドバイスすることで、下級生は同じ失敗を繰り返すことなく研究を深化させることができると考えています。また、相互に自身の研究内容を話し合うことで他学年からの新しいアイデアが提案されることも想定しています。「継続研究の促進」については、交流を通じて上級生の研究を知ること、下級生は自身の知らなかった研究の面白さに触れることができます。その結果、上級生の研究を引き継ぐことになれば、長期間の研究に発展し、これもまた研究の深化につながります。継続研究は研究内容の深化だけでなく、個人の能力伸長にも効果的です。3年生にとっては、研究に参加する人員が増えることでデータ量が増え、より多角的に物事を見る力がつくことがメリットです。また、後輩の獲得を目指して、後輩への魅力的なプレゼンを考えることはプレゼンテーション能力の向上にもつながります。2年生にとっては、研究背景の調査や研究手法の確立は上級生がある程度終わらせているので、年度当初から他の班に先んじてデータの収集を行えることがメリットです。

上記のように、今年度も推進していくASクラスでの交流活動について、今回は4月に行われた2回の交流の様子を報告します。

<4/16：ASクラスオリエンテーション>

今年度のASⅡ・Ⅲの授業は交流授業から始まりました。最初にSSH研究主任（私）から皆さんへのお願い（前回の通信に書いたこと）をして、1学期の予定を確認

しました。その後、担当者別のグループに分かれて交流が行われました。初回の交流でもあり、ぎこちない様子でしたが互いを尊重し合いながら交流していました。



<4/23：3年生からの研究紹介>

交流授業2回目は、3年生の研究紹介が行われました。これは3年生がポスターを使って研究発表を行い、2年生が質疑応答を行うものです。2年生は事前にポスター発表で着目する点について学習を行い、先輩たちの研究発表に参加しました。一部の2年生が研究の核心をつく鋭い質問を行ったり、3年生が2年生の研究について相談に乗ったりと交流の中で学びを深めている様子でした。



写真ギャラリー <4/16: AS クラスオリエンテーション>



<4/23: 3年生からの研究紹介>

